

全日本学童軟式野球大会 都島ライガーズがベスト16に

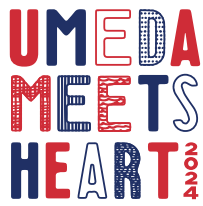


7月23日、本庄公園などで活動する少年少女軟式野球チーム都島ライガーズが北区役所を表敬訪問しました。チームには、滝川・堀川・菅北・豊崎東・豊仁・扇町の各小学校に通う児童も参加しています。

メンバーは「高円宮賜杯第44回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント」大阪府予選大会準優勝を報告、8月15日～22日に東京で開催された本大会出場への意気込みを語りました。区長から「貴重な経験の機会、1試合ずつ頑張っほしい」と激励を受けた子どもたち。本大会では日頃の練習成果を発揮し、初出場ながらベスト16まで勝ち抜きました。



UMEDA MEETS HEART2024 「ハートに響け。UMEDAの未来。」



梅田エリアがにぎやかな装飾であふれる「UMEDA MEETS HEART」。心温まるメッセージを募集し、展示する「HEART COLLECT」のほか、メインコンテンツである「HEART MARCHE」では温かいフードやコンサートなど心も体も温まるイベントが盛りだくさん。梅田のまちを光彩る「HEART SPOT」では豪華賞品が抽選で当たるハッシュタグキャンペーンを初開催します。



📅 12/1(日)～25(水) 📍 梅田エリア一帯

公式HPはこちら▶

📞 UMEDA MEETS HEART実行委員会 ☎050-1722-8286(平日10:00～17:00)

大阪北梅田ロータリークラブから 車椅子などを寄贈いただきました



10月11日、大阪北梅田ロータリークラブより、車椅子とポッチャ用具を寄贈いただいたことに伴い、北区役所にて市長感謝状の贈呈式を行いました。本クラブは日頃から、よりよい地域社会の実現のため幅広く奉仕活動に取り組んでおられ、西澤達人会長をはじめ、役員の皆様には、北区民カーニバルでのポッチャ体験コーナーの運営にもボランティアとして参加いただきました。寄贈いただいた品は、世代や障がいの有無に関わらず区民の皆さんが交流するきっかけとして、つながりづくりに活用させていただきます。



📞 福祉課 ☎06-6313-9857 📠06-6313-9905

(左から)西澤達人大阪北梅田ロータリークラブ会長、寺本譲北区長

12/3～9は障がい者週間

障がい者に対する虐待を防止しましょう。障がい者の尊厳を守るため、養護者などによる次の行為は禁止されています。

- 身体的虐待 ●心理的虐待 ●放棄・放置 ●経済的虐待 ●性的虐待

【相談窓口】北区役所福祉課

☎06-6313-9857 📠06-6313-9905

北区障がい者基幹相談支援センター

☎06-6450-8856 📠06-6374-7889

※通報や届出をした人の情報は守られます

北区役所では、北区地域自立支援協議会の活動として、区内の福祉事業所に通う障がいや疾患をお持ちの方が作られた作品の展示や自主製品の販売を定期的に行っています。



📞 福祉課 ☎06-6313-9857 📠06-6313-9905

安全・安心なまちづくりの取組み

大阪市地域活性化事業基金(ポートピア梅田環境整備協力費)を活用し、北区の地域住民団体が主体的に安全・安心なまちづくりに取り組み、地域課題の解決や地域の活性化に向けて活動しています。

【令和6年度の主な事業】

- 街頭防犯カメラの設置及び運用 ●北区防災啓発事業 など

📞 地域課 ☎06-6313-9948 📠06-6362-3823



KITAKU

寺本譲区長の動きをお伝えします

区長コラム

「ゆずるの出発進行!!!」

秋はイベントがめじろ押し!



後半は区民まつり。100名以上の方が参加した北区女性会・地振女性部による民謡総おどりは圧巻でした。

11月3日は、第36回北区民壮年親善ソフトボール大会。長柄東公園などを舞台に14チームが熱戦を繰り広げました。区役所チームも参加し、山本市議に励ましを頂きましたが、初戦敗退…来年はリベンジを誓います。両イベントでは、北区体育厚生協会の井筒会長、北区スポーツ推進委員協議会の山田会長、両団体の皆様に大変お世話になりました。ありがとうございました。



更生保護制度施行75周年記念大阪大会

10月31日、堺市にて更生保護制度施行75周年記念大阪大会が開催されました。北区からは、11名の方が長年の保護司活動の功労に対して表彰されました。おめでとうございます。今後とも再犯防止や地域社会のつながりの回復などの支援を通じて、安全・安心な社会の実現に貢献いただきますようお願いいたします。



1年を締めくくるハッピーホリデー
どんな風に過ごしますか?

大淀中・ピアッツァユーザー
ぐりーんさん(30代)
うちは3兄弟なので、上の子が「ゲーム機が欲しい!サントさんに頼む!」と言うので、「サントさん予算オーバーしてまうから、予算いくらずかかってお手紙で聞いてごらん!」と現実味あふれた話をしています。実用的かつ下の子も後々使える物を頼んでほしいなと思っているのですが、子どもからしたら「そんなの関係ねえ!」ですよね。



中崎西在勤・果物店
近藤雅人さん(40代)
創業明治43年の果物専門店。弊社は、フルーツをたっぷり乗せたケーキも作っていて、クリスマスは1年で一番ケーキが売れる時期です。色とりどりのフルーツが乗ったケーキは見た目も味も最高ですが、切り分けるのが難しいことも。そういう場合はケーキを撮影後、フルーツを脇に取り置き、生地をカットしてから果物を元に戻すことをお勧めしています。



堂島在住・割烹料理店主
原久美子さん(70代)
北新地で30年ほどお店をやっていますが、昔はクリスマスともなれば、それはそれはにぎやかで、街中にクリスマスソングが流れ、三角帽子を被ってジングルベルを歌い歩くお客さまが大勢いらして、華やかでウキウキした気分にあふれていました。コロナ禍以降、普段の日とそれほど変わらなりました。もう少し世の中全体が元気になってもらいたいです。



東天満在住・会社経営
岡哲也さん(50代)
我が家に来るサンタは大変です。サンタは外国人と伝えたら英語で手紙を書くから返事が欲しいと言われたり、高額なタブレットが欲しいと言われたり、サンタへの願い事を聞いて「秘密!」と言うので、「サンタと父ちゃんは友達だから」と言っているのを聞き出したり。そんな中学2年の娘は今年もサンタを信じて楽しみにしています。今年もサンタは大変です。



📧 投稿大募集! 地域コミュニティアプリ「ピアッツァ」で、あなたの「鍋料理」を教えてください。
素敵な投稿は「わがまち北区」2月号の紙面で紹介します。

ピアッツァ 大阪市北区 検索